

研修会名	高次脳機能障害支援のための神経心理アセスメント研修会～その1								
テーマ	高次脳機能障害支援のために役立つ基本的知識								
企画委員会	福祉分野委員会								
企画主旨	<p>過去に、脳への損傷を負いながら、高次脳機能障害の診断やリハビリテーションを受けていない方が少なくないことがわかっています。そのために、理由がわからないまま、生きづらさを抱えている方がおられます。子どもから成人にいたる、医療、教育、福祉、産業、司法領域など、あらゆる領域で働く公認心理師は、そのような方に遭遇する可能性があります。そのときに高次脳機能障害があることを見逃さず、適切な対応や適切な支援につながることが求められます。そこで、今回の研修会では、高次脳機能障害の理解を深め、そのアセスメントの意義や具体的な方法を学ぶことを目的に開催いたします。研修は、3回を通して受講していただくことで、基本的理解が深められるように企画しております。</p> <p>1回目は、高次脳機能障害の症状、原因疾患、脳の神経基盤の損傷と症状との関係、リハビリテーションなど、支援に役立つ基本的知識について、学びます。</p>								
開催日	2021年	1月	23日	(土)	時間	開始	10:00	終了	12:30
対象者・定員	すべての領域の公認心理師					定員	200	名	
<b>【プログラム】</b>									
10:00～12:30	テーマ	高次脳機能障害支援のために役立つ基本的知識							
	講師	渡邊 修							
	所属	東京慈恵医科大学附属第三病院							
	司会	四ノ宮 美恵子 (サブ司会 山口 加代子)							

注) 本研修は日本公認心理師協会が今後認定を予定している『専門認定研修』システムにおける研修ポイントとする予定です。また、学校心理士、臨床発達心理士の研修ポイント、臨床心理士の参加者が3割以上の場合の臨床心理士研修ポイントをそれぞれ申請予定です。

研修会名	高次脳機能障害支援のための神経心理アセスメント研修会～その2								
テーマ	神経心理学的アセスメントの実際								
企画委員会	福祉分野委員会								
企画主旨	<p>過去に、脳への損傷を負いながら、高次脳機能障害の診断やリハビリテーションを受けていない方が少なくないことがわかっています。そのために、理由がわからないまま、生きづらさを抱えている方がおられます。子どもから成人にいたる、医療、教育、福祉、産業、司法領域など、あらゆる領域で働く公認心理師は、そのような方に遭遇する可能性があります。そのときに高次脳機能障害があることを見逃さず、適切な対応や適切な支援につながることが求められます。そこで、今回の研修会では、高次脳機能障害の理解を深め、そのアセスメントの意義や具体的な方法を学ぶことを目的に開催いたします。研修は、3回を通して受講していただくことで、基本的理解が深められるように企画しております。2回目は、神経心理学的アセスメントの実際について学びます。</p>								
開催日	2021年	1月	24日	(日)	時間	開始	10:00	終了	12:00
対象者・定員	すべての領域の公認心理師					定員	200	名	
【プログラム】									
10:00～12:00	テーマ	神経心理学的アセスメントの実際							
	講師	緑川 晶							
	所属	中央大学文学部							
	司会	四ノ宮 美恵子 (サブ司会 山口 加代子)							

注) 本研修は日本公認心理師協会が今後認定を予定している『専門認定研修』システムにおける研修ポイントとする予定です。また、学校心理士、臨床発達心理士の研修ポイント、臨床心理士の参加者が3割以上の場合の臨床心理士研修ポイントをそれぞれ申請予定です。

研修会名	高次脳機能障害支援のための神経心理アセスメント研修会～その3								
テーマ	高次脳機能障害のある方の心理とアセスメントの考え方 高次脳機能障害の支援の仕組みについて								
企画委員会	福祉分野委員会								
企画主旨	過去に、脳への損傷を負いながら、高次脳機能障害の診断やリハビリテーションを受けていない方が少なくないことがわかっています。そのために、理由がわからないまま、生きづらさを抱えている方がおられます。子どもから成人にいたる、医療、教育、福祉、産業、司法領域など、あらゆる領域で働く公認心理師は、そのような方に遭遇する可能性があります。そのときに高次脳機能障害があることを見逃さず、適切な対応や適切な支援につなぐことが求められます。そこで、今回の研修会では、高次脳機能障害の理解を深め、そのアセスメントの意義や具体的な方法を学ぶことを目的に開催いたします。研修は、3回を通して受講していただくことで、基本的理解が深められるように企画しております。3回目は高次脳機能障害のある方の心理とアセスメントの考え方、高次脳機能障害の支援の仕組みについて学びます。								
開催日	2021年	2月	6日	(土)	時間	開始	14:00	終了	16:30
対象者・定員	すべての領域の公認心理師						定員	200	名
<b>【プログラム】</b>									
14:00～16:00	テーマ	高次脳機能障害のある方の心理とアセスメントの考え方							
	講師	山口 加代子							
	所属	中央大学							
	司会	四ノ宮 美恵子 (サブ司会 山口 加代子・緑川 晶)							
16:00～16:30	テーマ	高次脳機能障害の支援の仕組みについて							
	講師	四ノ宮 美恵子							
	所属	国立障害者リハビリテーションセンター							
	司会	山口 加代子 (サブ司会 緑川 晶)							

注) 本研修は日本公認心理師協会が今後認定を予定している『専門認定研修』システムにおける研修ポイントとする予定です。また、学校心理士、臨床発達心理士の研修ポイント、臨床心理士の参加者が3割以上の場合の臨床心理士研修ポイントをそれぞれ申請予定です。